

# スクラム

～立志・挑戦・感動～

## 浮羽中学校学校通信

第16号(6月21日発行)  
文責 校長 高倉 満

### 中体連夏季大会まであと7日!

～今こそ「つながり」を大切に～

#### 中体連ブロック大会～3年生の頑張りにエールを～

ブロック大会が目の前に迫りました。毎日の部活動もさらに活気が出てきています。本番では、全ての部活動が力の限り頑張ってくれると信じています。その結果惜敗した競技も出てきますが、最後まで仲間と力を合わせて、諦めないプレーをしてほしいと思います。3年生は最後の夏になります。試合で自分の力を出し切り、最高のプレーができるように次の言葉を贈ります。

**「この一球は絶対無二の一球なり。されば心身をあげて一打すべし。この一球一打に技を磨き体力を鍛え精神力を養うべきなり。この一打に今の自己を発揮すべし。」**

でも、運命の神様は、時に残酷な試練を与えることがあります。このままいけば勝ちだと思っている試合中に、突然のイージーミスで試合をひっくり返されたり、主力選手が思いもよらないハプニングで退場になったり・・・そして、「なんで?なんでこの時期に?」と本人もチームメイトも信じられない大会前のケガ。私にも経験があります。ブロック大会3日前、雨で前週に試合ができなかったのが最後の調整と思い、放課後に他校へ練習試合に・・・ところがエースが足をひねり3週間のケガ。当然、チームに動揺がはりました。

1年生の時から毎日毎日ずっと練習をしてきた大きな目標は「3年生の夏の大会」でした。その大会に出れない悔しさ。一緒に戦えない仲間の無念さ。みんなもその立場にあれば分かると思います。だからこそ、集中して練習をして本番を迎えて欲しいと思います。くれぐれもケガには十分気をつけてください。最後の大会に出れない仲間をつくらないためにも、自分のケガで仲間に迷惑をかけないためにも。一人一人が細心の注意を払おう。

最後の大会に向け、今こそチームとして、浮羽中3年生としての「つながり」が求められる時です。「あの人の分までがんばる」「自分の分までがんばってほしい」「みんなの力で一日でも長く一緒にプレーするんだ」・・・一人ひとりがそんな思いで大会に臨んでほしいと心から願っています。試合に出れない人はベンチから精一杯の声で応援しましょう。プレーする2年生や3年生はその声を聞きながら、きっといつも以上の力を出すでしょう。そうやって、結果はともかく、悔いを残さない、思い出に残る試合をしてほしいと思います。「この仲間と部活をやってきて本当に良かった」そんな思いになれるような大会であってください。

6月29日(土)・30日(日) 浮中全員が躍動し、全員が完全燃焼  
最後の最後まであきらめない浮中生であれ!

#### 野球部 全国軟式野球 福岡県大会 3位



野球部が快挙! 全国軟式野球の福岡県大会で見事3位。北筑後大会を勝ち抜き、県大会へと進出。県大会1回戦では久留米の強豪クラブチーム「ゴーアヘッド」を1-0で撃破。二年生の高浪康樹君が7回完投、完封を成し遂げました。準々決勝では北九州地区代表の浅川中学校と対戦、見事終盤に逆転勝利浮羽中3-2浅川中でした。浅川中は新人戦で福岡県大会優勝、九州大会優勝をしたチームです。浮羽中野球部の確実に強くなっているチームの姿が分かると思います。この試合は、私も応援に行っていましたが、粘り強く、諦めないプレーと最後まで緊張感のある試合に、浮羽中の保護者はもちろん、観戦をしていた方々も感動する試合でした。16日の準決勝は遠賀南中1-0浮羽中。

お互いに良く守って、緊張感のある、白熱した試合でした。本当にあと一歩でした。中体連大会で今回の経験は必ずいきます。もっといい結果を残してくれると期待しています。

#### □筑後地区陸上競技大会 結果

おめでとう! 福岡県大会出場 2年1500m 優勝 中村優太君  
森山歩美さん、立本一華さん 女子リレーも健闘しました。